

第25回東海外来小児科学研究会及び

日本外来小児科学会予防接種システム検討会開催のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、この度下記の要領にて第25回東海外来小児科学研究会を開催します。例年通り後期研究会はワークショップ（以下WS）での開催となりますが、今回は特に日本外来小児科学会予防接種システム検討会との併会での開催となります。

WSのテーマとしては予防接種の話題を中心に医科向け2題、コメディカル向け1題の計3題です。皆様の理解を深め、よりよい診療に生かして頂ければ幸いです。特に今回は日本外来小児科学会予防接種システム検討会との併会で開催なので東海地区だけではなく全国の皆様の参加をお待ち申し上げます。参加は東海外来小児科学研究会・外来小児科学会員に限りませんので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

敬白

【開催要綱】

日時：平成25年11月23日（土曜日・祝日）

13時30分～16時30分（13時開場）

会場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち

1309・1601・1310会議室

〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

TEL: 052-571-6131

FAX: 052-571-6132

<http://www.winc-aichi.jp/>



【WSのテーマ】

- 1 予防接種法を攻略する
- 2 病児保育に取り組んでみませんか
- 3 好感もてる身だしなみとメイクアップ～スタッフのためのスキンケア実演講座～

1. 当日参加費として、医師の方は2000円、コメディカルの方は500円受付で申し受けますのでご了承ください。
2. 当日の受付開始は13:00からです。WSの開催時間は13:30～16:30となります。
3. 原則として当日参加は可能ですが、会場の都合上定員以上になった場合参加できないことがあります。資料準備などの都合もありますので、なるべく事前登録をお願いします。
4. 今回も総合討論はありません。次回研究会の案内はWS終了後にリーダーから致します。
5. 日本小児科学専門医制度研修集会として5単位が取得できます。

東海外来小児科学研究会世話人

愛知県（担当県）	大西正純（代表）	北條泰男	鈴木研史	水野美穂子	千原 克
	川井 進	松川武平			
岐阜県	矢嶋茂裕	若園明裕	中島俊彦	蜂谷明子	
三重県	落合 仁	稲持英樹	梅本正和	種田 寛	近藤 久（事務局）
	上荷裕広				

WS－1

テーマ 「予防接種法を攻略する」(1309 会議室・定員 42 人)

(日本外来小児科学会予防接種システム検討会提供)

リーダー ; 藤岡雅司 (医、ふじおか小児科、大阪府富田林市)

サブリーダー ; 太田文夫 (医、おおた小児科循環器科、千葉市)

; 落合仁 (医 落合小児科医院 亀山市)

抄録

予防接種法、施行令、施行規則、実施規則、実施要領等々。日本の予防接種施策はこれらの法令にしたがって行われています。しかし、これらを実際に読んでみると、内容は複雑怪奇、文章は理解不能。正に「声に出して読みたくない日本語」の代表です。しかし、苦手だからと避けてばかりいるわけにもいきません。なぜなら、役所側は法令を根拠に、これはダメ、あれもダメ、ああしろ、こうしろと言ってくるからです。でも安心してください。法律用語、法令の沿革、法令間の関係などについて少し知るだけで、その理解は飛躍的に向上し、行政側が言ってくる解釈に対して対応できるようになります。当日はセミナー形式で、(1) 予防接種関連法令の体系と沿革、(2) 基礎的な法令用語、(3) 民法に基づく期間計算、(4) 定期と間隔との区別、(5) 同時接種の法的意義などを扱います。行政側との交渉が待ち遠しくなるよう、予防接種法や関連法令を攻略するための理論武装を始めていきましょう。

アンケート なし

WS－1 「予防接種法を攻略する」に

参加する

お名前 _____

所属 _____

電話番号 _____

F A X 番号 _____

メールアドレス _____

返信先 (医)ふじおか小児科 藤岡 雅司

FAX 0721-28-8675

(TEL 0721-28-8671)

WS－2

テーマ 「病児保育に取り組んでみませんか」(1601 会議室・定員 42 人)

リーダー ; 矢嶋茂裕 (医、矢嶋小児科小児循環器クリニック、岐阜市)

サブリーダー ; (医、松川武平、医療法人松川クリニック、名古屋市)

病児保育は人口十万人あたり一カ所を目標に整備されてきましたが、自治体によりかなりの温度差があり整備状況は大きく違います。形態的にも医療機関併設型、保育所併設型や単独型など、自治体の考え方、あるいは地域の状況によって異なります。さらには周辺自治体との相互乗り入れが未整備な地域と、広域で利用できる地域があるなど、比較してみるとその違いに驚くことが多々あります。

今回は、行政の助成がない時代に立ち上げた施設や現在のような形態で整備された施設、最近立ち上げた施設などから立ち上げに至るまでと運営の苦労話や現状をお話しいただき、情報交換をするとともに、これから病児保育を始めたいと考えている方への支援につながるような WS にしたいと考えています。

参加者アンケートがあります。ご回答をよろしくお願い致します。

WS－2 「病児保育に取り組んでみませんか」に

参加する

お名前 _____

所属 _____

電話番号 _____

F A X 番号 _____

メールアドレス _____

返信先 矢嶋小児科小児循環器クリニック 矢嶋茂裕 F A X 058-240-5130

(TEL 058-240-5666)

WS－3

テーマ 「好感のもてる身だしなみとメイクアップ」

～スタッフのためのスキンケア実演講座～（1310 会議室・定員 36 人）

ワークショップリーダー：土屋 千枝（川井小児科クリニック／看護師）

サブリーダー：岡本 まゆ美（つつじが丘こどもクリニック／看護師）

：西村 美鈴（近藤小児科医院／看護師）

：名村 友美（松川クリニック／看護師）

：上荷 裕広（すずらん調剤薬局／薬剤師）

コーディネーター：資生堂 美容部員

抄録

クリニックのスタッフは職業柄、常に患者（保護者）に見られています。患者（保護者）に好感を持ってもらえる身だしなみや、メイクアップにはどのような工夫が必要でしょうか。

身だしなみについては、各クリニックで幾分考え方が違うと思われます。各クリニックのユニホーム、エプロンはどんなものを使用していますか？茶髪はOKですか？その他それぞれの考え方、姿勢、規則についてアンケートを前もってとり、集計したものを基にみんなで話し合ひましよう。また、患者さんに好印象を与えられ、いつまでも若々しさを失わずに生き生きと気持ちよく働くためのメイクの工夫を、資生堂のビューティースタッフに実演を通して教えていただこうと思ひまします。これからもずっと若々しくありたいコメディカルスタッフの皆さん参加をお待ちしてまします。

参加者アンケートがあります。ご回答をよろしくお願ひ致しまします。

WS－3 「好感のもてる身だしなみとメイクアップ」に

参加する

お名前

所属

電話番号

F A X 番号

メールアドレス

返信先 川井小児科クリニック

FAX : 0561-72-7073

(TEL 0561-72-7070)

WS－2「病児保育に取り組んでみませんか」アンケート

Q1. 住所を市町村までご記入下さい。

愛知県・三重県・岐阜県 _____市 町

Q2. 人口は 約 _____万人

Q3. 市内に貴施設を含めて病児保育はありますか。

1) ある _____カ所 2) ない 3) 不明

医療機関併設型_____カ所、 保育園併設型_____カ所、 その他_____カ所

Q4. あなたの施設は病児保育を運営していますか。

1) 運営中 2) 予定している 3) 未定

以下は、Q5～8は病児保育を運営中の方のみ、お答え下さい。

Q5. 平成_____年から開設、 定員_____名

Q6. 職員数

保育士 常勤 _____名、 パート _____名、その他 職種 _____名

Q7. 食事はどのように提供していますか。

Q8. WS の場で、施設の紹介など数分程度、お願いできますか。

喜んで紹介します あまりしたくない 絶対したくない

★ 全員対象の質問です

困っていること、工夫していること、他の施設に聞きたいことなど、ご自由にお書き下さい。

施設名 _____

参加者氏名と職種 _____医師、看護師、保育士、その他
_____医師、看護師、保育士、その他
_____医師、看護師、保育士、その他

連絡先メールアドレス _____

締切；10月20日（日） 送信先 fax058-240-5130 又は yyy@ip.mirai.ne.jp 宛